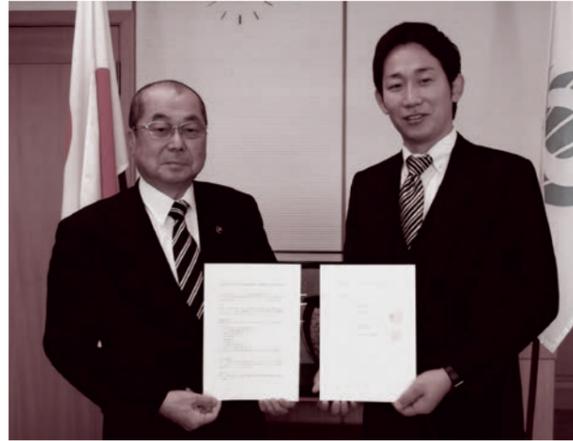


2/18 フレンドリータウン協定

本市は、茨城県唯一のプロ野球チームである「茨城アストロプラネッツ」とフレンドリータウン協定を結びました。

<<<フレンドリータウン協定とは>>>

市と茨城アストロプラネッツが、スポーツを通じ、地域振興や市民の健康増進、相互の魅力づくりなどを協力して行うことをお互いに確認したものです。



▲今後の活動が楽しみです

2/19 教育振興大会

緒川総合センターで「令和元年度常陸大宮市教育振興大会」が開催されました。この大会は、郷土を愛する心を育む郷育立市をさらに推進することを目的とし、本市の教育の振興・発展に寄与された個人や団体に感謝状などが贈呈されました。

また、アトラクションでは、大宮小学校5年生益子成美さんの作文発表、明峰中学校2年生全員によるダンスと合唱、同中3年長岡紗菜子さんのフルートソロ演奏や大宮中学校2年鈴木陽斗さんの打楽器ソロ演奏が披露され、たくさんの歓声と拍手があがりました。



▲さらなる活躍を期待しています！

2/20 災害に備えます

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社から、30万円が寄付されました。寄付金は、災害時に備え、市内の避難所に配置する避難所開設キットの購入費等に有効活用します。避難所開設キットとは、避難所を開設する際に使用する、避難所運営マニュアル、避難者名簿用紙、ビニール袋などの消耗品、コミュニケーション支援ボードなどを専用の収納ボックスに収めたものです。



▲(右) 芦田康宏茨城支店水戸第二支社長から三次真一郎市長に目録が手渡されました

2/20 地域ケア会議

おおみやコミュニティセンターで、医療職、介護職、消防職、民生委員など84人が参加し、地域ケア会議を行いました。令和元年東日本台風の被害を受け、消防本部、社会福祉協議会等の各専門職種の活動報告を実施しました。組織間の連携や自主防災組織の必要性を指摘する意見がありました。いただいた意見をもとに、地域防災計画、防災マニュアルの見直しに役立て、本市の政策形成につなげることを目指します。



▲熱心に聞き入っていました

2/20 常陸大宮大使 後藤末吉さん・寺門由紀さんから寄贈

常陸大宮大使で彫刻家の後藤末吉さん（茨城大学名誉教授）から石膏像と、画家の寺門由紀さんから絵画が市に寄贈されました。

後藤さんは山方地域出身で、茨城大学教育学部美術科で学んだ後、同大学で教鞭を執られました。人物塑像を中心とした作品は国内外で高く評価され、数々の賞に輝いています。旧山方町時代にも作品をご寄贈いただいております。今回は日展等に出品した等身大の作品5体をいただきました。



▲後藤末吉さんと寄贈された作品「ひととき」(ロゼホール)

寺門さんは上村田出身で、TBC学院テクニカル小山校で絵画を学ばれたあと、数々の美術展で入選され、個展やグループ展を開催されています。寺門さんの描く世界には、オリジナルキャラクター「ユキネコと仲間たち」が

登場し、見る人をほっとさせる愛らしい雰囲気の商品です。

後藤さんの作品は、市文化センターロゼホール、市役所本庁舎3階、山方公民館1階に、寺門さんの作品は、図書館に設置されています。

素晴らしい作品をぜひ間近でご覧ください。



▲(左から三番目) 寺門由紀さんと手前に作品

2/25 民間自治功労者表彰

市の発展に貢献された功績が顕著であった方を称える、民間自治功労者表彰（主催：茨城県市長会）を小室美智子さん（下檜沢）が受賞されました。

小室さんは、民生委員児童委員（主任児童委員）をはじめ、青少年相談員、女性活動指導者連絡協議会会長、食生活改善推進員連絡協議会副会長など、本市でのさまざまな要職を担い、これらの活動とおして市内の地域福祉・児童福祉の向上、青少年の健全育成のため貢献されてきました。

特に、民生委員児童委員および主任児童委員として、長きにわたり地域住民の良き相談相手として活動し、問題の解決に尽力されました。



▲おめでとうございます

民生委員・児童委員の決定

欠員になっていた民生委員・児童委員が決定しましたのでお知らせします。

担当者	担当地区
安藤 克己さん ☎ 53-1257	岩崎区全域

任期：令和2年3月1日から令和4年11月30日まで

